

～竹田地域自治協議会の紹介～

こんにちは！市民協働課です。市内の各地域自治協議会を紹介します。

令和2年11月14日、竹田まなび隊の活動である「とらふす雲海ウォーキング」を実施しました。年々参加者も増えており、今年で4回目となりました。早朝から出発し暗闇の中の登山でしたが、仲間たちと山頂で迎える日の出は格別なものとなりました。日の出と同じくらいの、まなび隊の明るい笑顔がとても眩しいですね。



帰りは「私たちの地域、竹田城をきれいにしよう！」とゴミ拾いをしながら楽しく下山しました。

その他のまなび隊の活動として、七夕まつり・サツマイモ堀り・餅つき・ひな祭りなどがあります。



①

観音寺様のご協力によって、まなび隊は普段、中々体験のできない①座禅・②茶道・③写経・④転輪経蔵の体験をしてきました。

写真④の大きな転輪経蔵を一回転すれば、お経を読んだのと同じ功德があるそうです。

伝統の精神に触れる非日常体験ができ、子ども達にもよい経験になったと思います。



②



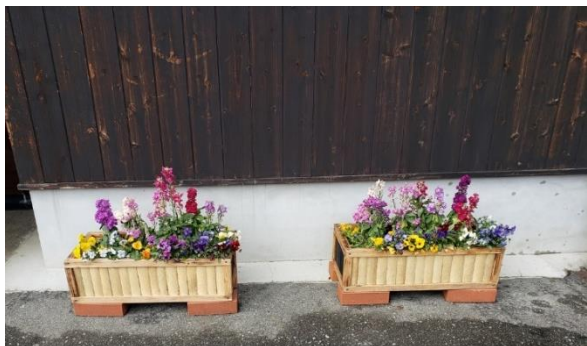
③



④

まなび隊の最後の活動では、1年間の振り返りを行います。学びを通して、「わかった」「出来るようになった！」など子供たちが感じて、楽しかったことを話し合います。来年度以降は「こんなことしてみたい」など、やりたい事を一緒に考え、学びへの意欲をひきだし、主体的に活動できる内容を考えます。コロナ禍で出来ないこともありました。コロナ禍だからこそ知恵を絞ってできることもありました。来年度のまなび隊が楽しみです。ね・・・(^_-)-☆

竹田遊歩づくり事業



まちづくり部会は、町並み・竹田城跡・立雲峡などの観光資源や竹田地域の歴史・遺産を活かした魅力と活力ある美しいまちづくりを推進します。



子供を守る会（マラソン大会の交通整理）



竹田っ子育成部会は、地域住民が安心して生活できるよう地域が一体となり、安心・安全な地域づくりを進めます。



事務局の皆さんから「ひとこと」



会長

森下局長（中央）

5/23（日）オリンピック聖火リレーが竹田城跡を通過します。実現できるように地域が一丸となって応援していきたい。また、地域との連絡を密にしていき、事業計画が出来るようにしていきたい。

神谷事務員（左側）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で予定していた活動が中止となってしまい大変残念でしたが、早くコロナが終息に向かい、自治協の事業が地域の皆さんと一緒にできることを願うばかりです。

濱野事務員（右側）

地域の方達の意見にしっかりと耳を傾けることができ、地域の方とのふれあいの場がこれからも増やせていけるよう、目の前の私ができることに取り組んでいきたいです。

竹田地域自治協議会

■地域概要

世帯数	1, 216世帯
人口	2, 995人
高齢化率	35, 83%

(2021年3月末時点住民基本台帳)

■自治協の概要

「自考、自行、共助、共創」の精神をもって、地域住民自らが、夢と希望のあるまちづくりを目指して、安心、安全、そして活力と魅力ある将来像を考え、その実現に向けて行動することによって、住み良い地域を形成していくことを目的とします。

■事務局員の紹介

- ◆事務局長 森下 隆之
- ◆事務員 神谷 溶子
- ◆事務員 濱野 智美

■開業日

月曜日～金曜日 9:00～16:00

■事業・イベント（コロナ感染拡大防止のため多くの事業が中止）

◆ 地元就職者支援事業

竹田地域に居住し地元就職した新規高等学校卒業者にお祝い金を給付します。

◆ まなび隊の活動（土曜の教育活動）

色々な体験活動を通して心身を鍛え、生活の知恵や技を身につけ、礼儀やマナーを学ぶ活動。

◆ 守る会の活動

次代を担う健全な「竹田っ子」を地域ぐるみで育てる気運を高め、明るい活気ある町づくりに寄与する。